

プッチーニ作曲 歌劇「蝶々夫人」

140505

幕	場	場面	内容	分	主な歌う登場人物					見どころ・聴きどころ	
第一幕 52分	1	結婚披露宴	ピンカートンは、ゴローから新居の説明を受け、侍女の鈴木を紹介される。ピンカートンと蝶々さんの結婚式に参列するために、シャープレスが来る。今を楽しみたいピンカートンに、シャープレスは蝶々さんを傷つけぬよう注意する。	15	鈴木	ピンカートン	シャープレス	ゴロー			
			蝶々さんが到着して、「家が没落したので、生きていくために芸者になった」と明るく自己紹介する。親戚も、披露宴に続々と集まってくる。蝶々さんは、「同じ教会で同じ神様を祈りたい」ので改宗したことも伝え、結婚式が行われた。	35	17	蝶々夫人	ピンカートン	シャープレス	ゴロー		
			伯父のボンゾが、蝶々さんが改宗したことを知り、怒って飛んで来る。宗教と先祖を捨てたのだから絶縁すると言い、参列者全員を引き揚げさせる。	3	蝶々夫人	鈴木	ピンカートン		ボンゾ	絶縁される	
2	初夜を迎える	ピンカートンは、絶縁され泣き崩れる蝶々さんに、優しく声を掛ける。蝶々さんは、「絶縁されても悲しくはない。あなたの言葉が響くから」と言う。蝶々さんは、日が暮れて着替え、初夜を迎える準備をし、愛の二重唱が始まる。	17	蝶々夫人	鈴木	ピンカートン			愛の二重唱		
第二幕 52分	1	信じる蝶々さん	蝶々さんも鈴木も、「生活費が底をついてきている」と今後を心配している。蝶々さんは、駒鳥が巣を作る季節に戻るというピンカートンの言葉を信じている。	12	蝶々夫人	鈴木				蝶々夫人の歌	
	2	愛を貫く蝶々さん	シャープレスとゴローが、ピンカートンからの手紙を持って蝶々さんに会いに来る。そこにヤマドリが求婚しに来るが断られたりして、手紙の話が進まない。蝶々さんは、曖昧な内容の手紙を読み、帰ってくるものと思い、喜ぶ。しかし、味方と思っていたシャープレスがヤマドリの求婚を受けるよう言うので、怒る。蝶々さんは、「3歳になる青い目をして金髪の息子」をシャープレスに紹介する。シャープレスの質問に、「ピンカートンが戻らなければ、恥ずかしい芸者の生活に戻りたくないの、死を選ぶ」と答えて泣き出す。	20	10	蝶々夫人		シャープレス	ゴロー	ヤマドリ	
	3	喜ぶ蝶々さん	蝶々さんは、息子に関して悪い風評を流しているゴローに短刀を向け追い返す。蝶々さんは、港の方から大砲の音が聞こえるので、ピンカートンと会えると思い、「自分の愛の勝利。」と喜ぶ。蝶々さんは、さっそく部屋を花で飾り、お化粧と着替えを、鈴木に手伝わせる。夜が更けていき、ハミングコーラスが始まる。	20	16	蝶々夫人	鈴木		ゴロー		
		間奏曲		5						合唱	
第三幕 33分	1	死を決心する蝶々さん	蝶々さんは、寝ずにピンカートンを待ったが疲れ、鈴木に促され寝室に行く。ピンカートン夫妻が子供を引き取りに来る。シャープレスは鈴木に協力を求める。ピンカートンは、鈴木から蝶々さんが待ち続けたことを聞き、会わずに逃げ帰る。	20	13	蝶々夫人	鈴木	ピンカートン	シャープレス	ケート	ピンカートンの歌
			蝶々さんは、シャープレスとピンカートンの妻がいるのを見て、「ああ！この女性が恐ろしい」と驚き、ピンカートンを失うだけでなく、子供も失うことを察する。蝶々さんは、「あの方の子だから、あの方に渡す」と言い、少し考えてから、「30分後に来るように」と言い、死を選択する。	7	蝶々夫人	鈴木		シャープレス	ケート	蝶々さんの美しい歌	
2	短刀を抜く	蝶々さんは、「名誉を守れなければ、名誉のために死ぬ」と言い、短刀を抜く。しかし、子供が来たので遊びに行かせて、死ぬ。	8	蝶々夫人	鈴木					蝶々さんの歌	

(注)紙の音がするので、開幕中は、このA4紙をしまってください。